

精神障害や発達障害のある学生の修学支援アセスメント及びリソース集

制作：京都大学HEAP（高等教育アクセシビリティプラットフォーム）  
2023.10更新

項目	困り事（ニーズ）	意向	アセスメントの観点		リソース				
			個人要因	環境要因	物的資源	人的支援	環境調達	その他	
履修計画	履修計画が立てられない	一緒に考えてほしい	不注意 見通しの弱さ 締切が守れない	複数の科目履修 到達目標が不明瞭なシラバス 膨大な選択肢					履修計画や研究計画の相談・検討 シラバス内容の具体化
実験	実験が苦手	落ち着いて取り組みたい	見通しの弱さ 急いで作業ができない 手先が不器用 感覚過敏	机が狭く、実験機器が多い 他者が出す物音や窓際の光 他の受講生との共同実験	わかりやすい手順説明書の提供 ノイズキャンセリングや耳栓等の利用	支援者の配置	座席配慮・スペースの確保 作業時間延長 参加方法の調整 座席配慮	状況知覚の工夫 安全性確保 1人で取り組む許可	
試験	周囲の音が気になる	試験に集中したい	感覚過敏 不注意	周囲の受験者が出す物音	ノイズキャンセリングや耳栓等の利用許可 補聴援助システムの利用（リスニング）		別室受験		
	読むことに時間がかかる	時間延長 音声読み上げ機能の利用 カラーシートの利用	読み書き困難 聞く方が得意 視線移動の苦手さ	読みにくいフォント	指定フォントへの変更 音声読み上げ機能の利用許可 カラーシートの利用許可	対面朗読	別室受験 試験時間延長（1.3倍程度）		
	書くことに時間がかかる	手書き以外の方法で書きたい	読み書き困難 手先が不器用	解答用紙が小さい					試験の実施方法や評価方法の代替に関する相談
	集団の中で試験が受けられない	少人数の環境で受験したい	感覚過敏 社交不安	化粧品や洗剤の臭いなど	パーティションの利用			別室受験 入退室の許可	
	温度や湿度などに影響を受ける	室温を調整してほしい	感覚過敏 自律神経の失調	窓際や出入り口近くの空調状況				室温調整 座席配慮	
講義 教科書 プリント 連絡事項	周囲の音が気になる	講義に集中したい	感覚過敏 不注意	周囲の受講生が出す物音	ノイズキャンセリングや耳栓等の利用 補聴援助システムの利用			教員がマイクを利用 座席配慮	
	読むことが苦手	テキストデータでの事前提供 読む負担を軽減したい	読み書き困難 不注意 感覚過敏 視線移動の苦手さ	読みにくいフォントや環境	パソコンやタブレット貸出 デジタルペーパーの貸出 指定フォントへの変更 UDブラウザの利用 データでの資料の事前提供 紙資料の提供 カラーシートの利用 音声読み上げ機能の利用 紙資料のテキストデータ化 補聴援助システムの利用	対面朗読	部屋を明るく/暗くしすぎない		
	書くことが苦手	手書き以外の方法で書きたい 聞くことに集中したい	読み書き困難 手先が不器用 同時処理が苦手	サイドテーブルチェアなど書きにくい環境	授業資料の事前提供 デジタルノートで録音や記録 スマートペンの利用 ボイスレコーダーなどで録音		板書代筆 ノートテイク	書きやすい環境調整	講義内容の録音録画や板書撮影許可 手書き以外の筆記方法のフィッティング キーボードのフィッティング 音声認識でテキスト入力 手書き以外の課題作成許可
		レポート課題ができない 時間がかかる	読み書き困難 想像力の課題 完璧主義	漠然としたテーマ設定	マインドマップの利用				担当教員との個別相談（テーマ設定や作業工程） 提出期限延長 授業後の質問の許可 作成途中の提出の相談 マイルストーンの検討支援
	聞くことが苦手	文字を見ながら聞きたい 聞くことに集中したい	視覚情報優位 不注意	不明瞭な話し方など	字幕表示 音声認識システムの利用 補聴援助システムの利用 デジタルノートで録音や記録 スマートペンの利用 ボイスレコーダーなどで録音			座席配慮	はっきり論理的に順番に話す
	計算が苦手	アプリや電卓等を利用したい	SLD・算数困難 不注意	短時間で計算をする必要がある授業	電卓や計算アプリの利用				
	大切な事項を聞き逃す	書いてほしい	不注意	重要な情報であることの説明が不十分			板書代筆 ノートテイク		板書を増やす（キーワードなど） 評価に関する情報の視覚提示 LMSで課題提出時のリマインド設定
	情報が分散すると混乱する	授業資料もノートもデータで管理したい	不注意 過剰な情報取得	複数の科目履修、膨大な授業資料など	データでの資料の事前提供				マークアップで記載
	ディスカッションが苦手	具体的に質問の意図や回答の論点を教えてほしい	コミュニケーションの課題 思考の整理に時間がかかる	曖昧な質問、不明瞭なルール	論題の事前提示 ホワイトボードの活用		司会や書記の配置		参加方法の事前相談（支援機器の利用、話題の要約の確認方法など） 質問の意図や議論のルールの明示 発表後に後にして他の方の例を参考にする
	発表と質疑応答の対応が苦手	落ち着いた環境で発表したい	コミュニケーションの課題 思考の整理に時間がかかる 社交不安 想像力の弱さ	複数人の前で発表する環境				オンライン発表許可 録画発表許可	次回に質問の回答をする許可 類似の機会の見学許可 聴衆の人数制限 音声読み上げ機能で発表
	集中したり落ち着きたい	特性に合わせた物品を使いたい	感覚の過敏さ 気持ちの不安定さ	座り心地の悪い椅子	ビーズクッション・ビーズベストの利用 サングラスの着用			静養室の利用	
	急な変更に対応できない	事前に教えてほしい 欠席時の相談をしたい	見通しの弱さ こだわり	気象状況などによる変更	授業資料の提供			オンライン受講許可	教室や開講時間変更などの事前連絡 欠席時の相談 授業後の質問の許可
離席や欠席がある	知っていてほしい 質問させてほしい 授業資料がほしい オンライン受講したい 出席点について相談したい 休憩したい	病状変化のしやすさ		授業資料の提供			オンライン受講許可 入退室の許可 座席配慮 静養室の利用 カームダウンスペースや物品の利用	授業担当教員への周知 離席の許可 健康管理上の配慮 授業後の質問の許可 代替課題	
温度や湿度などに影響を受ける	室温を調整してほしい	感覚過敏 自律神経の失調					室温調整 座席配慮		
移動	交通機関の利用に不安がある	自家用車で登校したい 駐車場利用許可	感覚過敏 社交不安 強迫観念	満員電車など刺激となる環境			駐車場利用許可		



こちらの表はHEAPウェブサイト「Tips+動画」の下にある「精神障害や発達障害のある学生の修学支援アセスメント及びリソース集(2023.08)」にPDF版が掲載されています。QRコードを読み取っていただければ、HEAPウェブサイトよりダウンロードが可能です。